

の理論的背景 (cluster, kinetics etc...) と、実験結果 (金属  $\text{Cu}_3\text{Au}$ , 液晶 DOBAM BC etc ...)』について、幅広く講義していただきました。

21日) まず野田先生に『今はやっている問題である「IC Phase」の話題と、これからはやる問題であると思われる「flustration」の指針』について講義していただき、次に、発表者の方々には『「IC phase」に関する最近の original な実験』について、発表していただきました。

そして最後に free talking を設けて、2日間のゼミを通しての意見、感想、質問等を全員で行ない、活発な Discussion がなされました。

最後に、講演を引き受けていただいた講師、発表者の方々、準備にあたって御協力いただいた各方面の方々に、紙面をかりて、厚く御礼申し上げます。

(世話人 山口大・理 越地尚宏, 国重敦弘)

### サブゼミ 格子欠陥—転位—最近の話題から—

講師 片岡俊彦 (阪大・工)

「イオン結晶中の転位」

発表者 岩本浩治 (東理大・理)

「SmS 結晶の電気伝導と転位」

遠藤博之 (東工大・理)

「転位を含む超伝導 AI の超音波減衰」

片岡先生には、20日に転位電荷についてと、転位のトンネリングについて、21日にはすべり転位による光散乱について、ご自身の研究を中心に話していただいた。それぞれに関して歴史から詳しく明快にやっていただいたので、出席者も満足された事と思う。

又、発表者の岩本さん、遠藤さんには、M2で実験も忙しいにもかかわらず、発表していただき感謝します。反省点は、転位というテーマのためか、他分野の方々の出席が少なかった点である。

最後に、本サブゼミにご協力していただいた皆様にお礼を申し上げます。

(世話人 広大・理 小川英典)